

## ■産学官連携本部 業績一覧 2016年

## 【論文（その他）】 1件

題目	著者	掲載誌、巻、号(出版年月)頁
障害者の自立と起業	中西孝平、竹本拓治	福井大学大学院工学研究科研究報告,64 (2016.03)69-77

## 【講演】 23件

題目	発表者	会議名、発表番号記号、開催地、抄録集等名（開催年月）
福井大学におけるタイ・バンコクへの取り組み	竹本拓治	北陸地域ライフサイエンス産業創出支援事業 (2016.01)
タイにおける社会調査の導入	竹本拓治	高志高校スーパーグローバルハイスクール1年総合学習 (2016.01)
ふくい型キャリア教育モデルの構築	竹本拓治	福井経済同友会ひとづくり委員会 (2016.01)
国際社会調査のすすめ方	竹本拓治	チャンカセムラチャバット大学 (2016.03)
コホート法によるキャリア教育効果の検証	竹本拓治	福井経済同友会ひとづくり委員会 (2016.04)
酸化チタン含有溶液によるSiO <sub>2</sub> 表面上への可視光反応型TiO <sub>2</sub> の形成	三宅光一、木村隆志、金 在虎、米沢 晋、高島正之	第6回フッ素化学若手の会 (2016.08)
表面フッ素修飾によるチタン合金材料の耐酸化性と着色化への影響	小川 統、木村隆志、金 在虎、米沢 晋	2016年 電気化学会北陸支部秋季大会 (2016.09)
表面フッ素化ガラス基板のめっき基材としての応用	齊藤和也、大神直也、金在虎、米沢晋	2016年 電気化学会北陸支部秋季大会 (2016.09)
表面フッ素処理によるSiウエハ上への高密度無電解めっき皮膜形成	大神直也、西村文宏、米沢晋、金在虎、高島正之	第39回フッ素化学討論会 (2016.09)
表面フッ素処理によるFTO粒子の作製及びガラス基板上への成膜	木村隆志、金在虎、米沢晋、高島正之	第39回フッ素化学討論会 (2016.09)
フッ素ガスを用いたSiC半導体の表面改質及びめっき皮膜形成	浪江将成、大神直也、西村文弘、齊藤和也、金 在虎、米沢 晋	平成28年度北陸地区講演会と研究発表会 (2016.11)
表面フッ素修飾技術を用いた様々な着色性を有するTi合金材料の開発	小川 統、三宅光一、木村 隆志、金 在虎、米沢 晋	平成28年度北陸地区講演会と研究発表会 (2016.11)
リチウム電池用MnO <sub>2</sub> 正極材料の表面フッ素化と電気化学的特性評価	岩野 将、山崎孝也、金 在虎、米沢 晋	平成28年度北陸地区講演会と研究発表会 (2016.11)
フッ素ガスを用いたアラミド繊維の表面改質と高密度めっき皮膜の形成	常見祐真、近藤克紀、山本高敬、金 在虎、米沢 晋	平成28年度北陸地区講演会と研究発表会 (2016.11)
リチウムイオン導電体Li <sub>7</sub> La <sub>3</sub> Zr <sub>2</sub> O <sub>12</sub> の合成と表面フッ素化の影響	三輪歩果、島村隼人、金 在虎、米沢 晋	平成28年度北陸地区講演会と研究発表会 (2016.11)
フッ素修飾Li <sub>2</sub> CO <sub>3</sub> 粒子を用いたLi <sub>4</sub> Ti <sub>5</sub> O <sub>12</sub> の作製と電気化学特性評価	川口真平、山崎孝也、金 在虎、米沢 晋	平成28年度北陸地区講演会と研究発表会 (2016.11)
電池用集電体材料であるAl箔の表面フッ素化と電極特性評価	田辺菜々、井上利弘、金 在虎、米沢 晋	平成28年度北陸地区講演会と研究発表会 (2016.11)
炭素コート材料の表面フッ素化とその特性評価	谷口知章、細川順平、金 在虎、米沢 晋	平成28年度北陸地区講演会と研究発表会 (2016.11)
チタン含有溶液を用いたSiO <sub>2</sub> 粒子表面上への可視光反応型TiO <sub>2</sub> の形成	三宅光一、木村隆、金 在虎、米沢 晋	2016真空・表面科学合同講演会 (2016.11)
F <sub>2</sub> ガスを用いた高分子粒子の表面改質とめっき皮膜の密着性向上に関する研究	飯塚勇輝、金 在虎、米沢 晋	2016真空・表面科学合同講演会 (2016.11)
表面フッ素化ガラス基板のめっき基材としての応用	齊藤和也、髭淵秀久、金在虎、米沢晋	2016真空・表面科学合同講演会 (2016.11)
フッ素ガスによる炭素繊維の表面改質と金属めっき膜との密着性向上への影響	近藤克紀・金在虎・米沢晋・高島正之	第43回炭素材料学会年会 (2016.12)
新しいナノ炭素粒子への表面フッ素処理の影響とその評価	細川順平・金在虎・米沢晋・高島正之、和田隆太郎・山下岳史、林隆志	第43回炭素材料学会年会 (2016.12)

## 【著書】 3件

題目	著者	出版社(出版年月)
Modern Synthesis Processes and Reactivity of Fluorinated Compounds	Jae-Ho Kim, Susumu Yonezawa, Masayuki Takashima	ELSEVIER (2016)
アントレプレナーシップ教科書	三枝省三、竹本拓治、他	中央経済社 (2016.03)
Modern Synthesis Processes and Reactivity of Fluorinated Compounds : Chapter 24 Reactivity of Surface Fluorinated TiO <sub>2</sub> and TiAl Particles	金 在虎、米沢 晋、高島正之	(2016.11)

## 【資料・解説等】 1件

題目	著者	掲載誌、巻、号、頁(出版年月)
女性が活躍しやすい社会とは？	竹本拓治	DACO.No.428.39-39 (2016.03)